

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	老人福祉施設等補助				事業番号	011-076	
担当部署名	健康福祉局	局	長寿社会部	部	長寿支援課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4)高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
			有	取組の方向性	⑥高齢者の社会参加と生きがい創出の支援			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—
			無	取組	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6（2024）～8（2026）年度）		
3	事業開始年度	昭和 27 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 8 年度
4	実施根拠	老人福祉法、堺市老人集会室整備費補助金交付要綱、堺市老人集会室運営補助金交付要綱、堺市軽費老人ホーム事務費補助金交付要綱、堺市総合福祉会館管理運営補助金交付要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	原則として、60歳以上の堺市民 ただし、堺市総合福祉会館は全市民が利用可能				対象数	単位
						約276,000	人
7	事業の目的	老人福祉施設等に対して補助を行うことにより、高齢者を中心に市民にとって身近な地域活動の拠点となる施設を提供することや利用料の負担軽減を図ることで、高齢者福祉の増進や地域福祉の向上に寄与することを目的とする。					
8	事業内容	①老人集会室整備運営補助 各小学校区に老人集会室又は老人集会所のいずれか1か所を基準として整備している。老人集会室の整備・維持管理は、校区自治会や校区老人クラブで行い、市は新築・大規模改修や運営にかかる費用を補助している。 ②軽費老人ホーム等事務費補助 軽費老人ホーム・ケアハウスの運営法人は、法令で定められた範囲内で入所者の所得に応じた低廉な利用料金を徴収しており、運営に必要な経費の一部について、堺市から補助を行うもの。 ③堺市総合福祉会館管理運営補助 堺市総合福祉会館の管理運営に係る経費の一部を補助する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	校区自治連合会、校区老人クラブ連合会、社会福祉法人					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
	老人集会室設置数 （年度未現在）	件	目標値	—	—	—	—
			実績値	53	54		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	高齢者の活動が活発に行われる環境整備に繋がり、地域福祉の向上に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	整備においては地域内での調整が完了するまでに時間を要することが多いため、目標値の設定は難しい。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	整備補助件数 （建替え及び大規模改修含む）	箇所	目標値	—	—	—	
			実績値	2（大規模改修）	1（新築）1（大規模改修）		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	高齢者のクラブ活動等の活動拠点の整備に繋がり、地域福祉の向上に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	整備においては地域内での調整が完了するまでに時間を要することが多いため、目標値の設定は難しい。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	老人福祉施設等補助	事業番号	011-076
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	435,929	474,399	524,532	470,201	546,096
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（公共施設等特別整備基金）	106,000	6,000	49,000	23,000	47,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	1,620	1,620	1,680	1,680	1,740
	一般財源	329,929	468,399	475,532	447,201	499,096
15	年間経費（c）=(a)+(b)	437,549	476,019	526,212	471,881	547,836

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	R8				R7	R8		
16	堺市総合福祉会館管理運営補助金	決算	129,406	129,406			決算			
		予算	159,136	159,136			予算			
	老人集会室整備補助金	決算	23,000	0			決算			
		予算	47,000	0			予算			
	軽費老人ホーム等事務費補助金	決算	314,467	314,467			決算			
		予算	336,568	336,568			予算			
		決算					決算			
		予算					予算			
	【参考】 （区予算）老人集会室運営補助金	決算	3,328	3,328			決算			
		予算	3,392	3,392			予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17		区 分	単位	令和6年度	令和7年度
	①	老人集会室設置数	箇所	53	54
	②	上記①にかかる年間経費	千円	3,324	3,328
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	62,717	61,630
	算出についての説明等		年間経費＝老人集会室運営補助金（区予算）		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	①老人集会室整備・運営補助 老人集会室は、各小学校区に1か所を基準に整備を進めており、財源は公共施設等特別整備基金を100%充当している。また、運営補助として、年額64千円を補助し、地域の負担軽減を図っている。これらの補助については、費用対効果の観点からも妥当である。
	②軽費老人ホーム等事務費補助 低廉な利用者負担料金を維持するため、軽費老人ホームを運営する社会福祉法人に対して補助金を交付している。当該補助は平成16年度に国庫補助が一般財源化され、国基準に準じた内容となっている。
	③堺市総合福祉会館管理運営補助 総合福祉会館は建築から40年程度経過し、中長期保全計画に基づく大規模修繕経費が今後も必要となるため、入札による業者選定など合理的かつ経済的な方法で運用している。
	※当該事業の実施に当たり、別途「社会福祉協議会社会福祉事業実施補助金」から人件費相当額として19,050千円を補助している。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	①老人集会室整備運営補助 老人集会室では、地域の高齢者が、囲碁・将棋、体操・ダンス、カラオケ、書道、手芸などの老人クラブ活動を行う「通いの場」として活用されており、高齢者の社会参加と生きがい創出につながっている。身近な場所に活動拠点を整備することで、より一層高齢者の外出の機会が増え、活動の活発化が期待できる。
	②軽費老人ホーム等事務費補助 軽費老人ホームの運営者に対し、補助金を交付することにより、施設利用者の利用料の負担軽減を図ることができ、堺市基本計画2025に記載されている「高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現」に寄与している。

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性 ■ 高い □ 低い	本事業は高齢者の社会参加や、地域での生活の負担軽減を行うなど「高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現」に寄与するものとして必要性・有効性はいずれも高いと考えられる。
	有効性 ■ 高い □ 低い	